

北の技術情報誌

Hint!

Hokkaido Information of Technology

第9号

2009.Mar

特集

「情報化施工推進戦略」における 新技術活用システムの役割

電子情報を活用した高効率・高精度な施工を実現

Try

生まれ変わる大地

GPSによる盛土の敷均し・締固め管理システム

Focus

すすめ!テクノロジー

NETIS登録技術11の「技」



北海道開発局

Hint!

Vol.9



Contents 目次

特集

「情報化施工推進戦略」における 新技術活用システムの役割 3

～電子情報を活用した高効率・高精度な施工を実現～

Try

生まれかわる大地 6

●GPSによる盛土の敷均し・締固め管理システム／旭川開発建設部 土別道路事務所

Focus

すすめ!テクノロジー 9

NETIS登録技術11の「技」

捨石投入作業支援装置	NETIS No.HKK-070002-A
完全付着型コンクリートオーバーレイ工法	NETIS No.HK-070007-A
高性能吹止式上部飛翔柵	NETIS No.HK-070008-A
高盛土に対応した高機能型防雪柵	NETIS No.HK-070009-A
CF工法(キャンパーフォーム工法)	NETIS No.HK-070010-V
電動100ボルト開閉機	NETIS No.HK-070011-A
高性能吹止式防雪柵【飛ぶぞう】	NETIS No.HK-070012-A
エイビーウォール	NETIS No.HK-070013-A
軟弱地盤動態観測システム	NETIS No.HK-070014-A
ケイ酸質リチウム系コンクリート改質剤「Osmo」	NETIS No.HK-070015-A
ロータリースタビライザー	NETIS No.HK-070016-A

■表紙の解説 「北の可能性は無限大」

世界的な景気後退のために、北海道の経済活動の後退傾向が顕著になっています。しかし、北海道は、他地域と比較すると厳しい状況にあるものの、寒冷な気候や広大な自然、豊かな資源など誇れる地域特性を持っています。言い換えるならどこよりも豊かな、限りない大きな可能性があるということです。新しい北の技術は、地域の可能性を活かし、さらに自立した地域づくりに向けたポジションを目指します。

Hint!第9号の発刊にあたって

北海道開発局では、昨年7月に閣議決定された「地球環境時代を先導する新たな北海道総合開発計画」に基づき、環境施策の先駆的・実験的取組みを展開する「北海道環境イニシアティブ」を中期的重点施策として推進しています。

北海道エコ・コンストラクション・イニシアティブは、当施策の一環として社会資本整備の実施段階においても、北海道の優れた資源や特性を活かしながら環境対策に取り組むプロジェクトであり、発注者と受注者が連携し、工事目的物や工事施工段階における環境対策等について先駆的・実験的な取組みを行うことにより、循環型社会、自然共生型社会、低炭素型社会の形成へ貢献することを目指しています。

新技術の普及・活用の促進をする観点から、北海道らしい環境技術を新たに創出する上でも、建設現場における、「農水産業・建設現場自体からの発生廃棄物の有効活用（地域ゼロエミッション推進）」、「自然やバイオマスエネルギー利用（建設現場でのCO₂削減）」、「総合的な環境対策評価（環境対策の着実な推進）」などについてNETISを積極的に活用した取組みを展開したいと考えています。

これらを推進するためには、社会資本整備に係わる人々や地域住民との連携などソフト施策は勿論、北海道らしい環境技術の開発・活用促進・評価のスパイラルアップが重要であると考えています。

さて、「Hint!(ヒント)」第9号より、効率的かつ広範な情報提供のあり方を考慮して、紙面からWebによる情報提供へと変更させて頂きました。先述の施策内容も踏まえ、今後とも、関係者の皆様の望まれる情報をよりの確に、分かり易くお伝えすべく、品質の向上に努めていく所存ですので、引き続きご愛読賜りますようお願い申し上げます。

平成21年3月

北海道開発局 事業振興部

技術管理課長 石田 悦一